

カ

M Y F I R S T
K A R T I N G
E X P E R I E N C E

は

じ



め

と

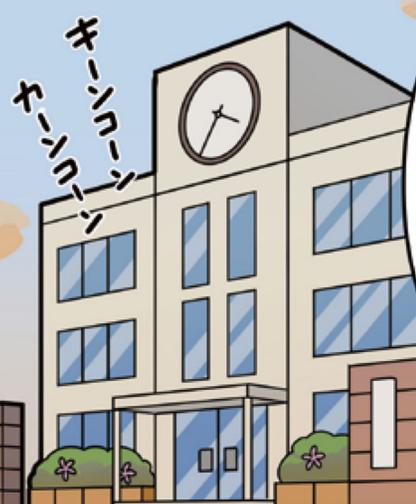
BOOK

BOOK



キミもいまして、サーキットデビュー！

終わったり！
やっと放課後や〜！



なあ、この後俺の家で
ゲームやらない？
新しいレースゲーム
買ったんだ！

ごめん〜！これから
野球のクラブがあるんだ……



俺もサッカーの
練習があつて……



俺の名前はカズキ。
ただいま絶賛お悩み中の小学4年生。



最近仲がいい友達みんな
習い事を始めちゃって、
放課後の時間がとつてもヒマ！

あれ、あそこに
いるのはセナ？



あいつ、いつも
読書してるけど
何読んでるんだろ？

お〜いセナ！
何読んでるの？



レース雑誌。
わたし、カートやってるの。



え!?カート!?

子どもでも
運転できるの!?



え〜！すごいすぎ！
でも運転難しそうだな〜。

うん。自分で
運転するんだよ。

あの大人しいセナが
こんなこと
やってるんだ……

これはレーシングカート。
車の免許がなくても、
小学生から本物の
モータースポーツができるんだよ。



運転も一回やればすぐ
できるようになるよ！
アクセル、ブレーキ、
ハンドルだけだから、
誰でも楽しめるよ。

これはレーシングカート。
車の免許がなくても、
小学生から本物の
モータースポーツができるんだよ。

ねえ、カズキくん。

私の走ってるコース、
レンタルカートも
あるんだけど、



興味があるなら
今度、私が行くコースで
体験してみる？

カズキ宅



ねえお父さん！
俺、カートやってみたい！

今日セナにうちのコース来て体験しないかって誘われたんだ!



へー。レースか。面白そうだな。



えっ、レース?



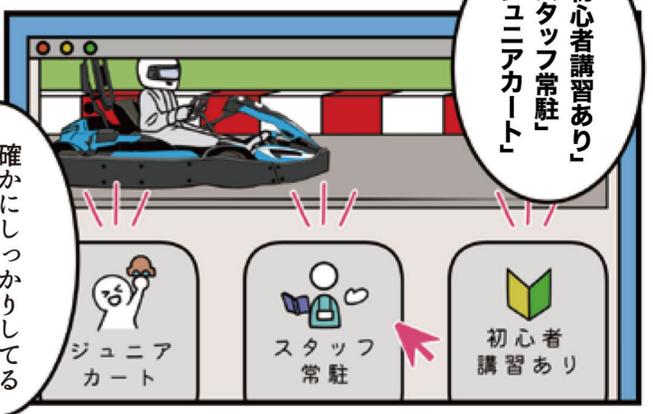
セナちゃんってカートやってるのか。

危なくないの?

セナちゃんに通ってるカートクラブはここから。



「初心者講習あり」「スタッフ常駐」「ジュニアカート」



確かにしっかりしてる感じはするな。

うーん、確かにちよっと心配だなあ。



えー!

でもセナは8歳からカートやってて、レースの大会とかにも出てるんだって! きつと大丈夫だよ!



ほら、ちゃんと教えてくれるって! これなら大丈夫でしょ?



でも事故とか、子供が車を運転するなんて心配だわ。

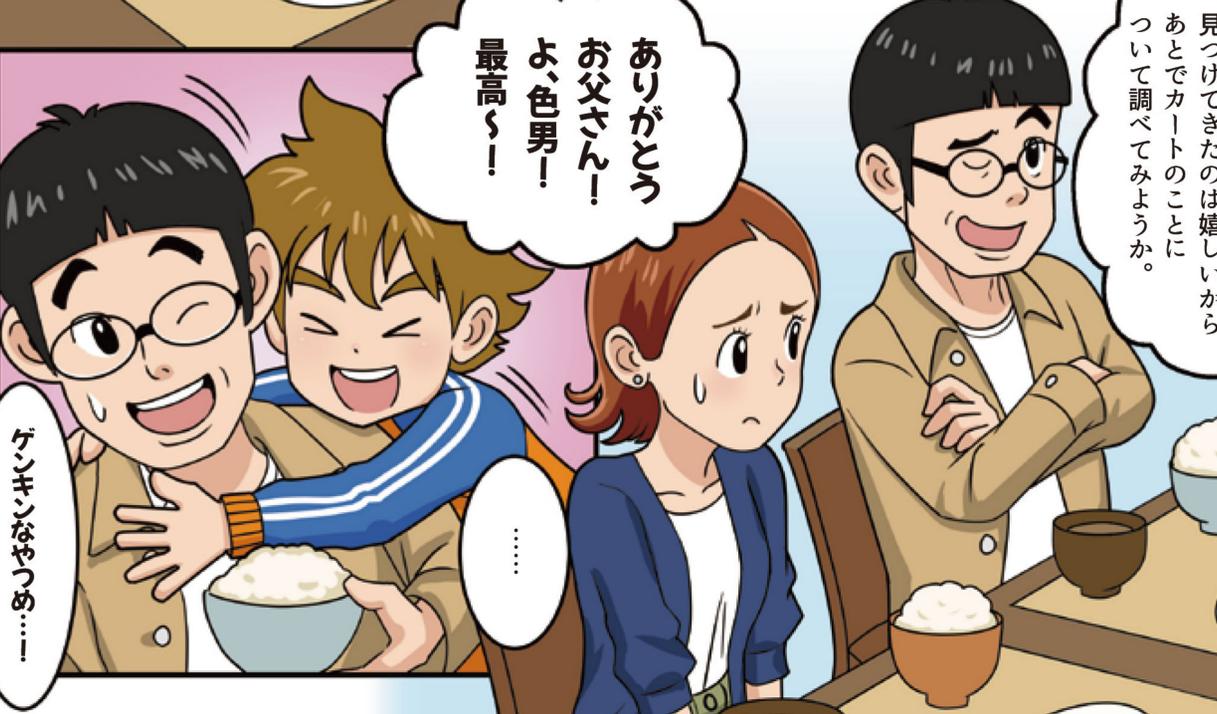


まあママの言うこともわかるから、電話で相談してみよっか。



心配だけど、カズキがやりたいことを見つけてきたのは嬉しいからあとでカートのことについて調べてみようか。

ありがとうお父さん! よ、色男! 最高〜!



ゲンギンがやつめ……!

はい。ジュニアカートをお貸しいたしますので運転面の安全も万全かと。



手ぶらで初心者でも大丈夫なのは安心ですね。

突然すみません。知識のない未経験の子どもなんですが、本当に大丈夫なんでしょうか?



はい、スポーツカートSGです。

もちろん初めてでも大丈夫ですよ! ヘルメットもグローブも全部こちらで貸し出します。長袖・長スボンと運動靴だけで来てくれれば大丈夫です。

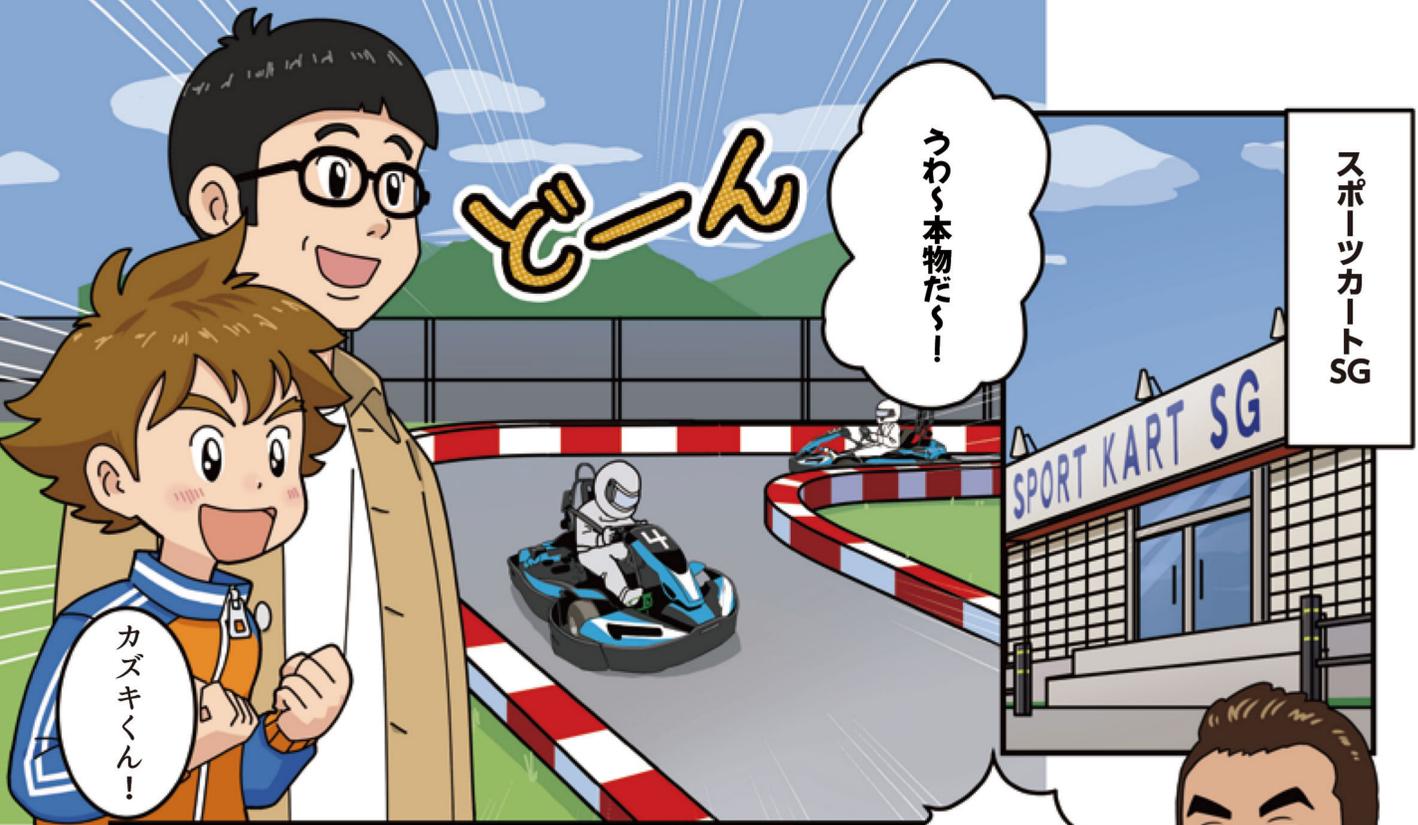


初心者講習もありますし、しっかりと私が付き添いますから安心してください。

え、手ぶらでいいんですか?

はい、はい。そうですか、では週末に。よろしくお願ひします。





どーん

うわー本物だー！

スポーツカート SG

カズキくん！

ようこそ！
インストラクターのセイジだ。
今日はカートを『操る』
楽しさを知ってほしいな。
でも忘れないで、速く走る
ための絶対条件は
「安全」を
守ることだ。



セナ！

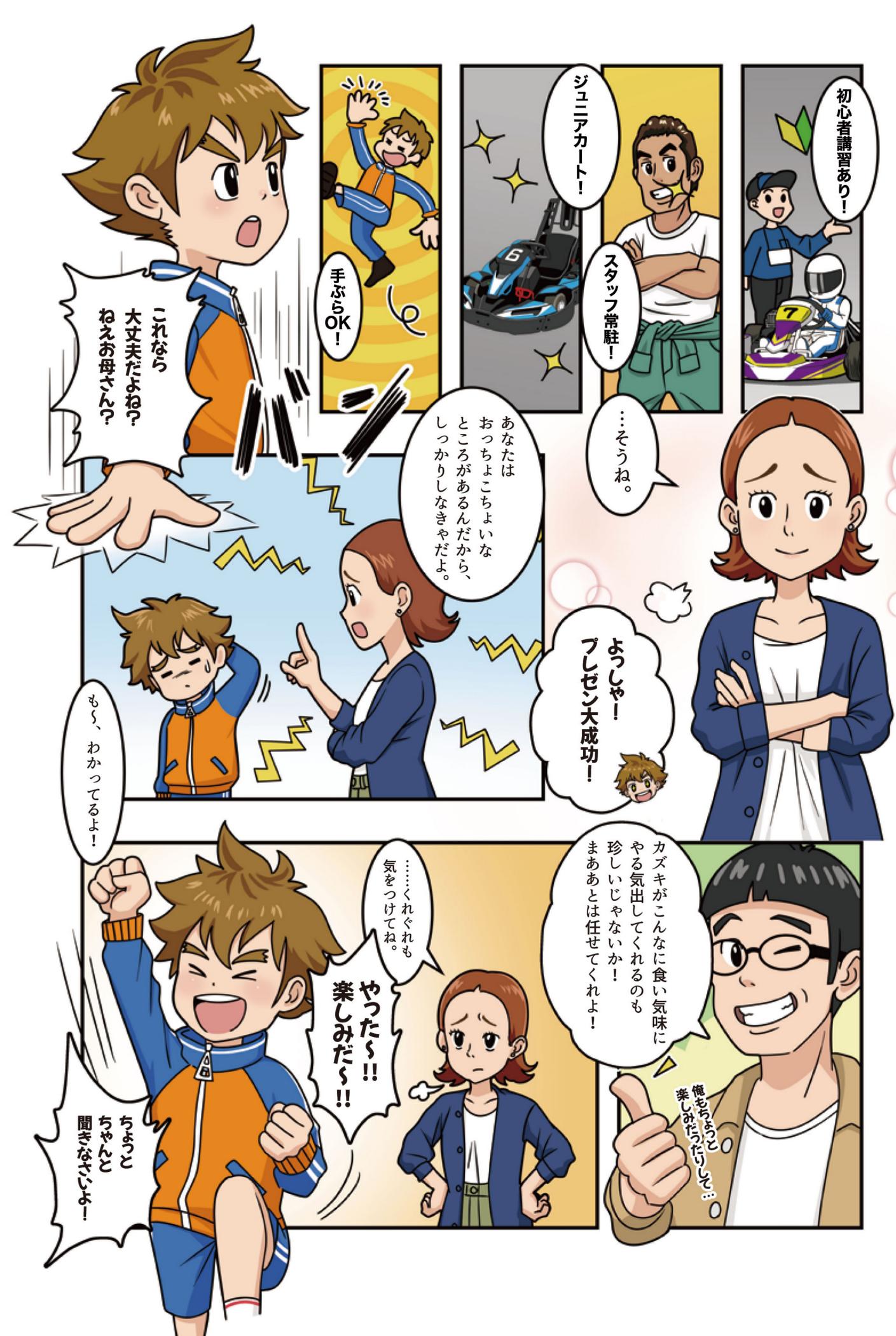
はい！今日は
お願いします！



ていうか
今日のセナ、



普段とはずいぶん雰囲気が違うな…



これなら
大丈夫だよわ？
ねえお母さん？



手ぶらOK！



ジュニアカート！

スタッフ常駐！



初心者講習あり！

…そうね。

あなたは
おっちょこちょいな
ところがあるんだから、
しっかりしなきゃだよ。



よっじゃー！
フジセン大成功！

もー、わかってるよ！



やったー！！
楽しみだー！！

……くれぐれも
気をつけてね。



カズキがこんなに食い気味に
やる気出してくれるのも
珍しいじゃないか！
まああとは任せてくれよ！



俺さっさと帰るよ！
楽しんでたー！！



…う、うん…



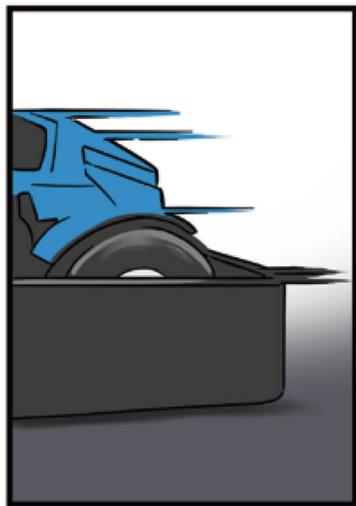
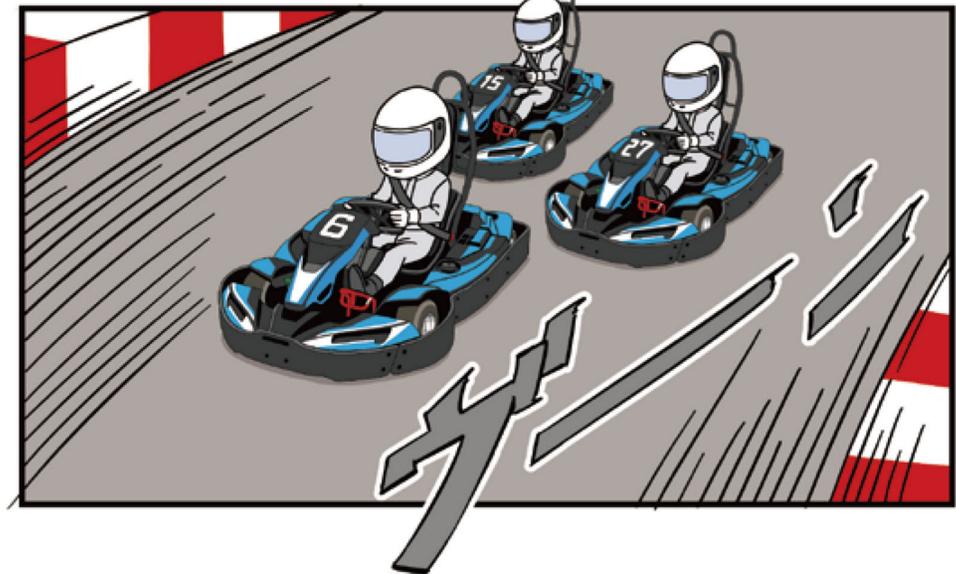
カズキくん、頑張ってるね!

さあ、次はカズキくんの番だ!



お父さん。

大丈夫。無理せず、楽しんでおいで。



ああ、そうだよ。子ども用と言っても、中身は本物の車と同じ。本物のエンジンとタイヤを使って、ハンドルとアクセル、ブレーキだけでマシンを操るんだ。

ルールを守れば誰でも安全に楽しめるし、何より本物のレーサーになった気分になれるよ! 最高に熱くなれるよ!

わくわく! かっこいい! これに乗るぞ!



セナ!

すっごく楽しそうだ!!



…!! あれは!



うわ、子ども用のカートって言っても意外と速いな。ただ…



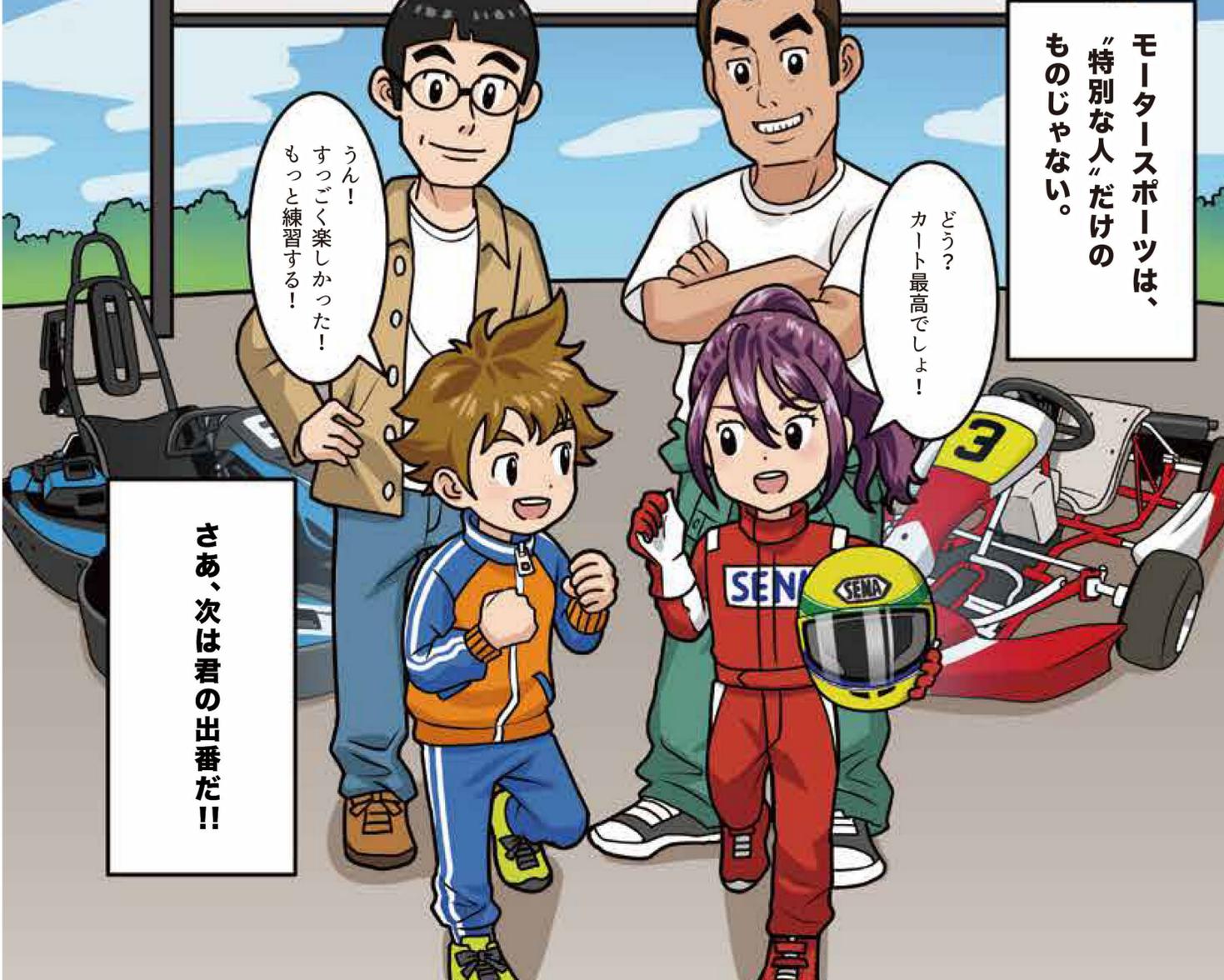
誰でも始められるんだな...

楽しいでしょ？
特別なマシンが
なくても、
レンタルカートの
レースもあるんだ。

めいめいめい

楽しかった！

SPORT KART SG

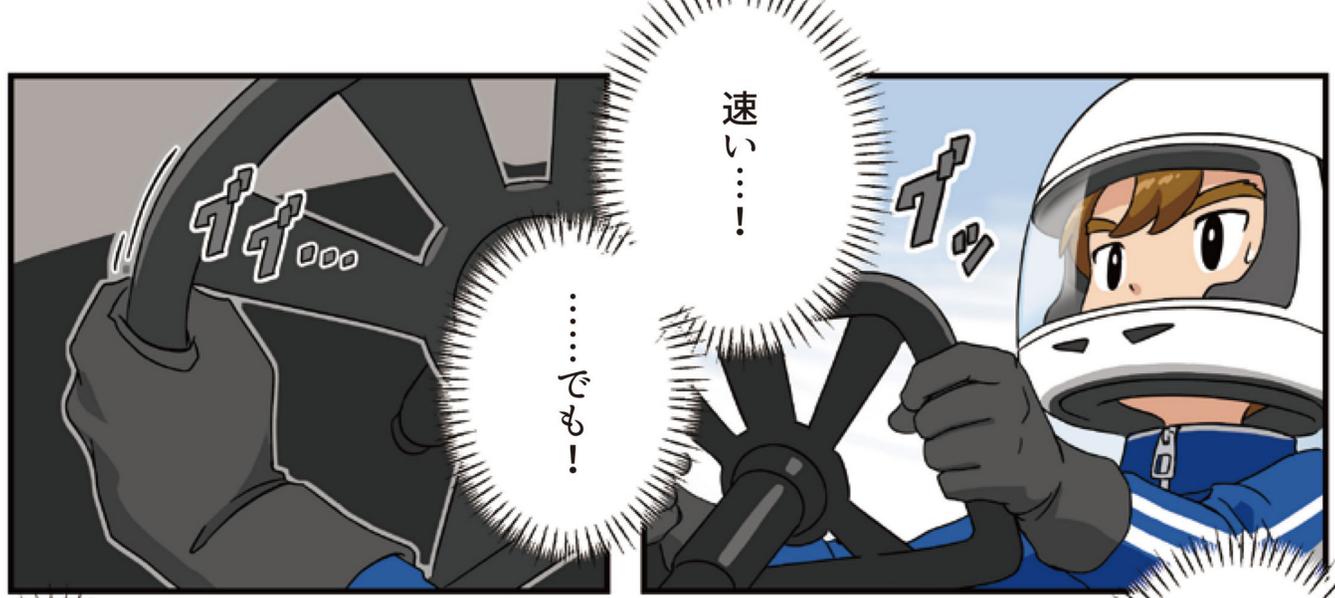


うん！
すっごく楽しかった！
もっと練習する！

どう？
カート最高でしょ！

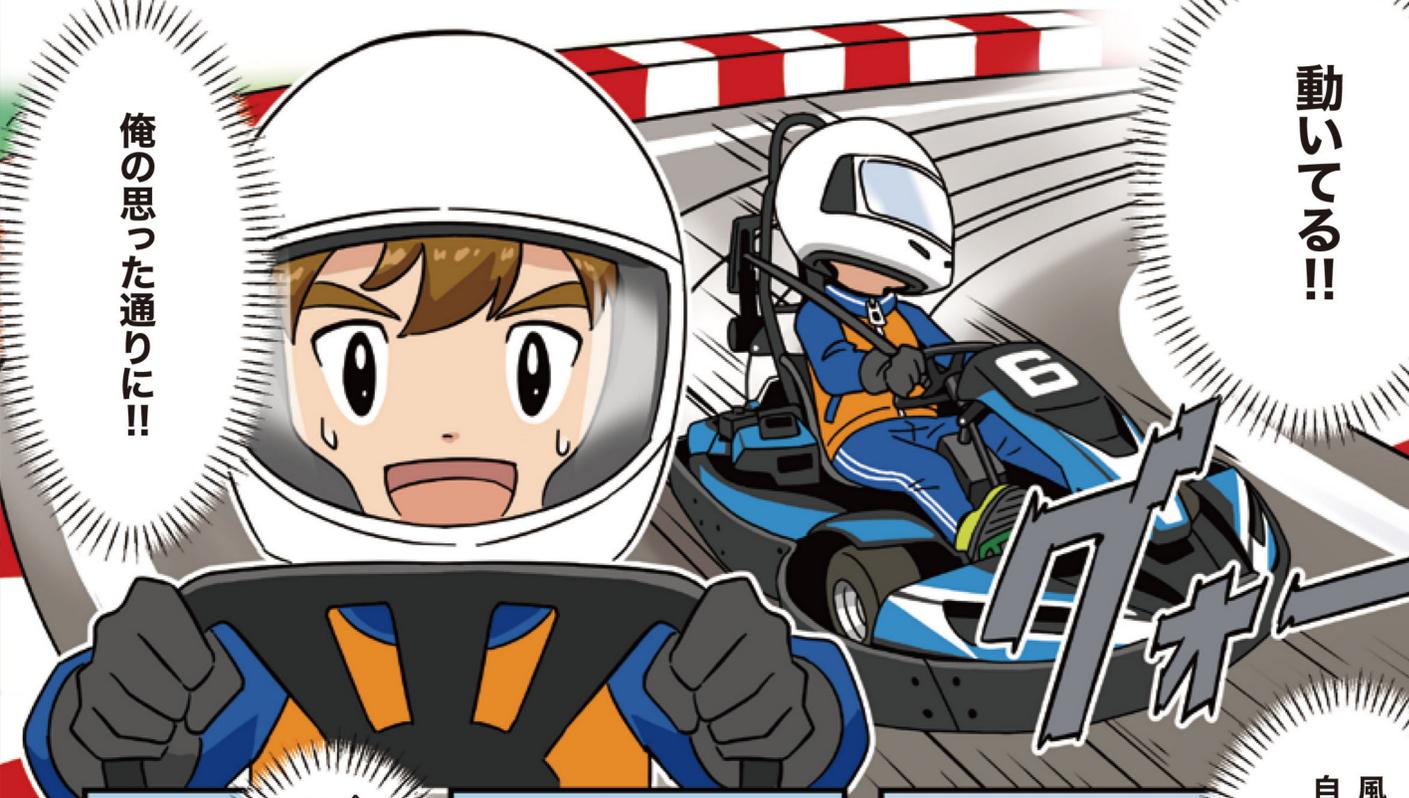
モータースポーツは、
“特別な人”だけの
ものじゃない。

さあ、次は君の出番だ！！



速い...！

でも！



動いてる！！

俺の思った通りに！！

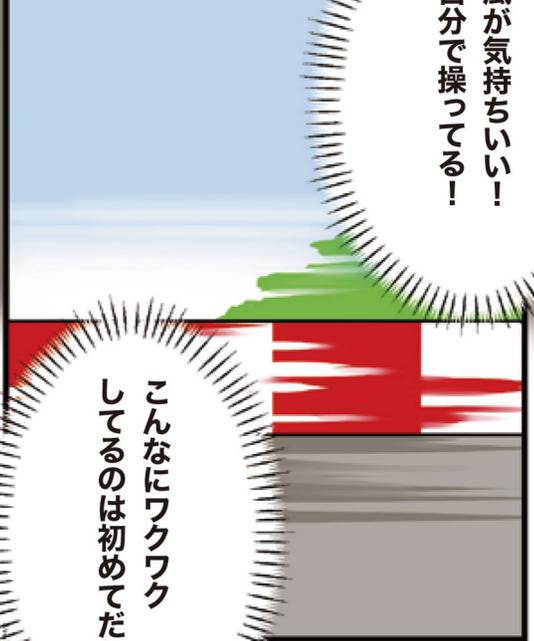


今、とっても
いい顔してるよ...！！



オオー
行けー！

カズキくん...



風が気持ちいい！
自分で操ってる！

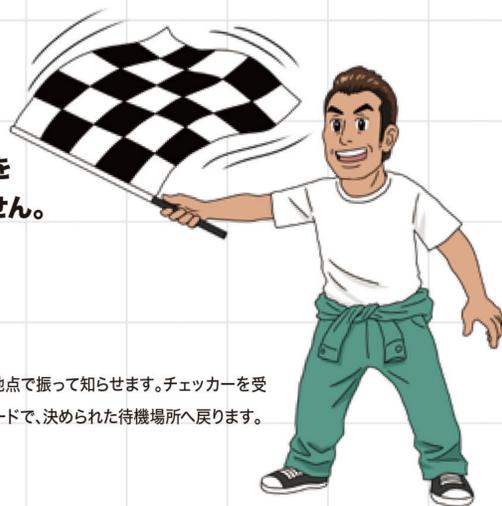
こんなにワクワク
してるのは初めてだ！！

フラッグ

FLAG

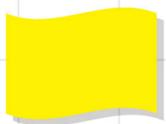
競技で使用されるフラッグ

レース中、選手はコースに出される「旗(フラッグ)」を必ず確認し、その意味にしたがわなければなりません。旗はコースマーシャル(スタッフ)が出します。



チェッカーフラッグ

レースや走行時間終了の合図です。スタート・フィニッシュ地点で振って知らせます。チェッカーを受けた選手は、誘導員の指示にしたがひ、ゆっくり安全なスピードで、決められた待機場所へ戻ります。



イエローフラッグ(黄色い旗)

この旗より先に、コース上やコースわきに危険があることを知らせます。旗は振って出されます。選手はその場所を通りすぎるまで、スピードをおさえて慎重に走ります。また、その区間では追いこしをしてはいけません。



レッドフラッグ(赤い旗)

レースや走行を中断する合図です。コース上のスタッフ知らせます。大きな事故などが起こり、走行が続けるのが危険なときに出されます。選手は安全にスピードを落とし、スタッフの誘導に従います。



ブルーフラッグ(青い旗)

後ろから速い選手が近づいている合図です。周回おくれになる可能性があるときに出されます。合図を受けた選手は、スタッフの指示にしたがひ、すみやかに走行ラインをゆずります※レース内容によっては使われないこともあります。

はじめてでも大丈夫! カートのしくみを見てみよう

カートは、たくさんのパーツが力をあわせて動いているんだ。それぞれの役わりを知ると、もっと仲良くなれるよ!



シート

体を包みこんでくれる専用のイス。地面に近いから、とっても迫力があるよ!

ハンドル

行きたい方向にまわしてみよう。少し動かすだけで、カートがキミに伝えてくれるよ。

アクセル(右足)

右足でそーっとふんでみてね。少しずつスピードが出て、心地いい風を感じられるよ。

エンジン

カートを動かす大切な力のもと。背中の上から、力強いパワーをわけてくれるんだ。

タイヤ

4つのタイヤが地面をぎゅっとつかんで、キミの走りをしっかり支えてくれるよ。

ブレーキ(左足)

止まりたいときは左足でふもう。キミのペースで、ゆっくり止まれるから安心だよ。

カート

KART

服装

OUTFIT

サーキットでの服装

カートはスピード感が魅力のモータースポーツ! 安全に思いきり楽しむためには、服装もとっても大事。ポイントをチェックして、準備ばっちりスタートしよう!



○ 長い髪はまとめよう

○ 長袖・長ズボンが基本

○ 走りやすい靴を履こう



× マフラーなどは外そう

× 半袖半ズボンは控えよう

× サングラスやヒールはNG

出かける前に /
チェック
しよう!



安全のために、髪が長い人は結んで、マフラーなどは外してね。



スニーカーなど、走りやすい靴を履こう。サンダルやヒールはNGだよ。



動きやすい服装でOK! 長袖・長ズボンが基本。



ヘルメットとグローブはほとんどのコースで貸してくれるから、手ぶらで大丈夫!



この本を読んでくれて、ありがとうございます。

自分でハンドルをにぎって、クルマを操る感覚は、とっても楽しいです。

最初はうまくできなくても、だいじょうぶです。

まずはサーキットに遊びにきて、

自分の力で運転するワクワクをあげてみてください。



お近くでレンタルカートに乗れるところはコチラ



安全にカートを楽しむために

君も今日からサーキットの仲間入り!安全に楽しむための「3つの約束」を守って走行しよう。

1 合図をしっかりと出そう!



コースに入る時やピットに戻る時は、周りのマシンに「今から動くよ」「戻るよ」と知らせるのがマナー。

ポイント

大きく手を挙げる!

ピットからコースに入る時、またピットに戻る時は、手を高く挙げて後ろのマシンに合図を送ろう。

2 もし止まってしまっても、あわてないで!



スピンしたり、コースの外(コースアウト)で止まってしまっても、あせらなくて大丈夫。

ポイント

絶対にマシンから降りない!

他のマシンが走っているから外に出るのはとても危険。スタッフが助けに来るまで、座ったままでいよう。

3 ピットレーンは「歩くはやさ」で!



ピットレーン(マシンの乗り降りをする場所)には、スタッフやお客さんがたくさんいるよ。

ポイント

最徐行(さいじょこう)

アクセルをゆるめて、歩くのと同じくらいのスピードでゆっくり走ろう。

サーキットの約束

ルール
&
マナー

RULES
AND
MANNERS

